

連絡先: Carsten Heer

電話 +49 (0) 40 822 44 284

電子メール press@ifr.org

ロボットが世界中のコロナウイルスとの戦いを支援

- デンマークの IFR の Innovation Award 受賞者がパンデミックとの戦いを支援
- ロボットが 10 分以内に有害な微生物を除去

フランクフルト、2020年3月xx日 - ロボットは、世界中で新型コロナウイルス、SARS-CoV-2 との戦いで重要な役割を果たします。たとえば、消毒ロボットの UVD は、COVID-19 のパンデミックが勃発して以来、高い需要があります。中国の病院では、デンマークのメーカー、Blue Ocean Robotics による UVD ロボットを 2,000 台以上の注文しました。そうしたロボットは、大規模なパンデミックが始まった武漢でウイルスを破壊し始めました。ロボットは、アジア、ヨーロッパ、米国の 40 か国以上で稼働しています。UVD は、紫外線 (UV-C) を使用して、有害な微生物を除去します。ロボットは、米国電気電子学会 (IEEE) と IFR による IERA 革新アワードを受賞しています。

「当社は現在、命を救うロボットにより、ウイルスと細菌の拡散を防ぎ、現代の最も大きな問題の 1 つの解決を支援しています。」Blue Ocean Robotics の CEO である Claus Risager 氏は述べます。「COVID-19 のアウトブレイクにより、急速な需要が大幅に高まっています。既存の顧客は、以前よりも多くのユニットを購入し、多くの新規顧客は、コロナウイルスとその他の有害な微生物と戦うために、UVD ロボットを注文しています。」こうして、IERA 賞を受賞したロボットは継続して成功を収めています。Blue Ocean Robotics では、過去 2 年にわたり、毎年、400%以上の売上成長率を確認しています。

ロボットは自律的に動く

デンマークのロボットは、病室や手術室を自律的に動き回り、特定のウイルスと細菌を死滅させるために、適切な量の UV-C の紫外線をすべての重要表面に照射します。表面に紫外線が照射されればされるほど、ますます多くの有害な微生物が死滅します。通常の病室では、すべてのウイルスと細菌の 99.99% が 10 分以内に死滅します。

ロボットが空港、学校、または事務所で活躍

「UVD は、清掃スタッフを支援する補助的デバイスです。」同氏は述べました。安全上の理由から、UVD は勝手に作業し、誰かが部屋に入ると、UV-C を自動的に解除します。協働ロボットは、病院だけでなく、さまざまな密閉空間で使用できます。この技術はまた、オフィス、ショッピングモール、学校、空港、生産施設などの環境でも機能します。

「ロボットには、現在の深刻な新型コロナウイルスのパンデミックで私たちに支援できる大きな可能性があります。」IFR の書記長、Susanne Bieller 博士は述べました。

「ロボットは、医療環境だけでなく、医薬品、ワクチン、およびその他の医療機器や補助装置の開発、テスト、製造で私たちに支援できます。たとえば、UVD ユニットによる消毒作業の実施と、Photoneo のモバイルロボットの Phollower による隔離ゾーンでの病院資材の安全な配布は、数ある例の中の 2 つの実例です。」

今や、医療ロボットは、かなりの成長の可能性のある、確立したサービスロボット市場を代表しています。医療ロボットの売り上げは、2018 年に 50% 増え、5,100 台に達しました。これは、IFR による World Robotics で発表された統計情報に基づいています。

ビデオ

作業中の UVD を視聴：<https://vimeo.com/291756170>

作業中の Phollower を視聴：https://www.youtube.com/watch?v=HlckNx_Otq0&feature=youtu.be

IFR について

国際ロボット連盟（IFR）は、世界中のロボット産業の声を反映しています。IFR は、産業用ロボットの 60 社近いメーカーと 20 か国を超える国のロボット協会を代表し、非営利団体として 1987 年に設立されました。 www.ifr.org

IFR 統計部門では、毎年 2 回の以下のロボット関連の調査データを提供しています。

World Robotics - 産業用ロボット： このユニークなレポートでは、標準化した表で産業用ロボットの世界的な統計情報を提供し、国別の比較を可能にします。そこでは、応用分野、顧客の業界、ロボットのタイプ、およびその他の技術的・経済的側面に細分化された、約 40 か国の統計情報を提示しています。生産、輸出入データは、一部の国で掲載されています。また、ロボット密度、すなわち 10,000 人の従業員当たりのロボットの数を、自動化の程度の尺度として提供します。

World Robotics - サービス用ロボット： このユニークなレポートでは、サービスロボット、市場分析、ケーススタディ、およびサービスロボットの国際的調査戦略に関する世界的な統計情報を提供します。調査は、パートナー組織である Fraunhofer IPA（シュトゥットガルト）と共同で作成されました。

プレス窓口

econNEWSnetwork

Carsten Heer

電話 +49 (0) 40 822 44 284

電子メール：press@ifr.org